

## 「海の豊かさを守ろう」 資源管理型漁業についての研修が開始

太洋州の国々を対象にした遠隔研修「資源管理型漁業」コースが9月14日から開始します。1997年から3年に一度、太平洋島嶼国が直面する様々な問題について首脳レベルで率直に意見交換を行う太平洋・島サミット(PALM)が開催されており、今年はその9回目となるPALM9が開催されました。海洋資源の持続可能な管理についてはPALM9でも議題に挙がり、その重要性が各国の首脳からも語られたそうです。

研修には、マーシャル諸島、パラオ、トンガ、サモア、バヌアツの5カ国から6名の研修員が参加します。富山県での水産資源管理における地方自治体の役割や漁業者との協力、漁業資源の有効利用のための加工方法や販売方法などを事例として紹介しながら、参加する研修員それぞれの母国での課題とその解決策について考えます。

研修日程は別紙のとおりです。是非取材方よろしくお願ひします。

なお、Zoomによるオンライン形式で実施するため、取材にあたっては事前に調整を必要としますので、予め下記担当者まで取材内容のご希望についてご連絡をお願いいたします。

【開講式】2021年9月14日(火)10:00~10:30

【場所】JICA 北陸 会議室(金沢市本町1-5-2 リファールオフィス棟 4階)



当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標14の“海の豊かさを守ろう”を主な目標に取り組んでいます。

### 【本件に関する問い合わせ先】

(独) 国際協力機構北陸センター (JICA 北陸)

TEL 076-233-5931 e-mail: Kimizu.Tsutayo2@jica.go.jp

## 研修日程

9/14(火)	10:00		10:30	開講式
9/15(水)	10:00	～	12:30	カンントリーレポート発表① (マーシャル諸島、パラオ、サモア)
9/16(木)	10:00	～	12:30	カンントリーレポート発表②(トンガ、バヌアツ)
9/17(金)	10:00	～	12:00	過年度研修員(パプアニューギニア)との意見交換
9/18(土) ～ 10/3(日)				オンデマンド講義(自主研修) 例:日本の水産資源管理の概要、漁業協同組合について、氷見市の水産業振興に向けた取り組み、日本の水産資源管理の概要等
10/4(月)	9:30	～	12:00	中間成果発表会①
10/5(火)	9:30	～	12:00	中間成果発表会②
10/12(火) ～ 10/20(木)	10:00	～	13:00	ライブ講義: ①「水産資源管理に資する地域や漁業協同組合の取り組み、取り組みを通じた漁業人材の育成、アマモ再生活動の紹介」 ②「水産物加工品の製造と販売」 ③ 富山の水産業と水産資源管理 ④ 越中式定置網 ⑤ 漁港、朝セリ場と、魚の品質保持のための製氷・冷凍設備 ⑥ 富山県の栽培漁業
10/22(金)	10:00	～	13:00	成果発表①
10/25(月)	10:00	～	13:00	成果発表②及び閉講式